

# 常任委員会活動報告

次のとおり、各常任委員会が開催され協議をしました。

## ○総務厚生委員会

- 開催日 令和3年3月23日(火)
- 協議内容
  - ・町内の新型コロナウイルスワクチン接種について
  - ・意見交換会について



## ○文教委員会

- 開催日 令和3年3月24日(水)
- 協議内容
  - ・熊野町総合教育会議について
  - ・その他：意見交換会について



## ○産業建設委員会

- 開催日 令和3年3月18日(木)
- 協議内容
  - ・意見交換会について
  - ・その他

# 永年の功績により受賞！ ～自治功労者等表彰～

議員在職25年以上として、山吹富邦議員が 広島県町村議会議長会から、また、議員在職15年以上として、大瀬戸宏樹議員が 全国町村議会議長会からそれぞれ表彰を受けられました。



▲大瀬戸 宏樹 議員



▲山吹 富邦 議員

## 追跡

# ありやあ どうなったんかいの？

No. 5

第5弾は「人口減少対策」です。このことについては、これまで多くの議員が質問してきました。国の推計では、令和12年に約19,700人、令和42年には約12,200人となる見込みです。この人口減少に本町ではどう対応するのかをたずねました。

平成28年3月に策定した「熊野町人口ビジョン」では、令和2年の目標人口を23,800人とし、人口減少対策として、「将来も本町に住み続けたい」という希望の実現や、若い世代の本町への移住推進などに取り組んできました。

移住体験施設の整備  
(くまの・こども夢プラザ内)

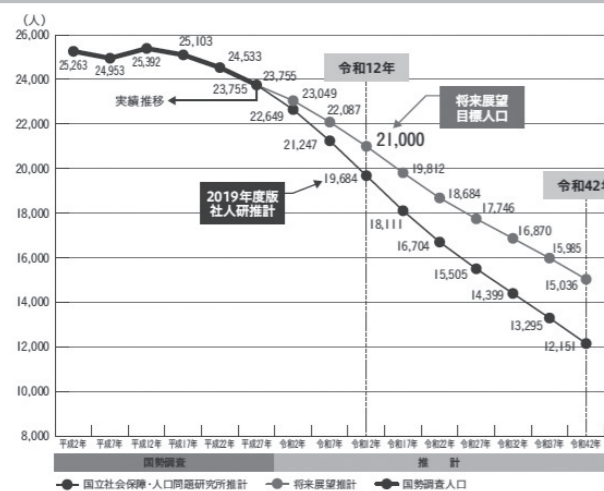
「住むならくまの」定住応援助成金

アクセス道路の改良、  
企業誘致・雇用の創出

など

令和2年度の国勢調査人口は、22,844人(速報値)となっており、目標人口を956人下回っています。このように、急速な人口減少に歯止めがかかっていないことから、令和2年10月に「熊野町人口ビジョン」を改定し、新たな将来展望に基づく施策を推進していきます。

## 改定後の熊野町の人口の将来展望(人口ビジョン)



令和2年10月に改定した将来展望(人口ビジョン)では、令和12年の目標人口を21,000人とし、令和42年まで15,000人台の維持をめざします。将来展望を実現するため、2つの基本視点を設定し、「第2期熊野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、次の施策について重点的に取り組みます。

- (1) 豊かな人づくり
- (2) 暮らしの安心・安全づくり
- (3) 協働の地域づくり
- (4) 確かな地域ブランドづくり
- (5) 本町におけるSociety5.0社会の実現



将来展望(人口ビジョン)を実現するための2つの視点

### 基本視点

- ① 町民の定住及び町外の方の移住に関する希望を実現します。
- ② 若い世代の出産、子育てに関する希望を実現します。

## 今月の表紙

「こに克こ」をキャッチフレーズに掲げた我々熊野空手スポーツ少年団は空手道の技術を身に着け体力作り又精神力を養い自分自身への限界に挑戦しています。熊野空手スポーツ少年団は平成18年には「文部科学大臣表彰」を頂き指導者も心強い励みにも成っています。稽古日は(火・水・木・金・土)何れも19時から21時各学校の体育館で行っています。子供達には友達を大切にしてください。そして厳しくまた楽しく和気あいあいと稽古に励んでいます。

代表指導者

TEL 082-854-1318  
越智 民雄